

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

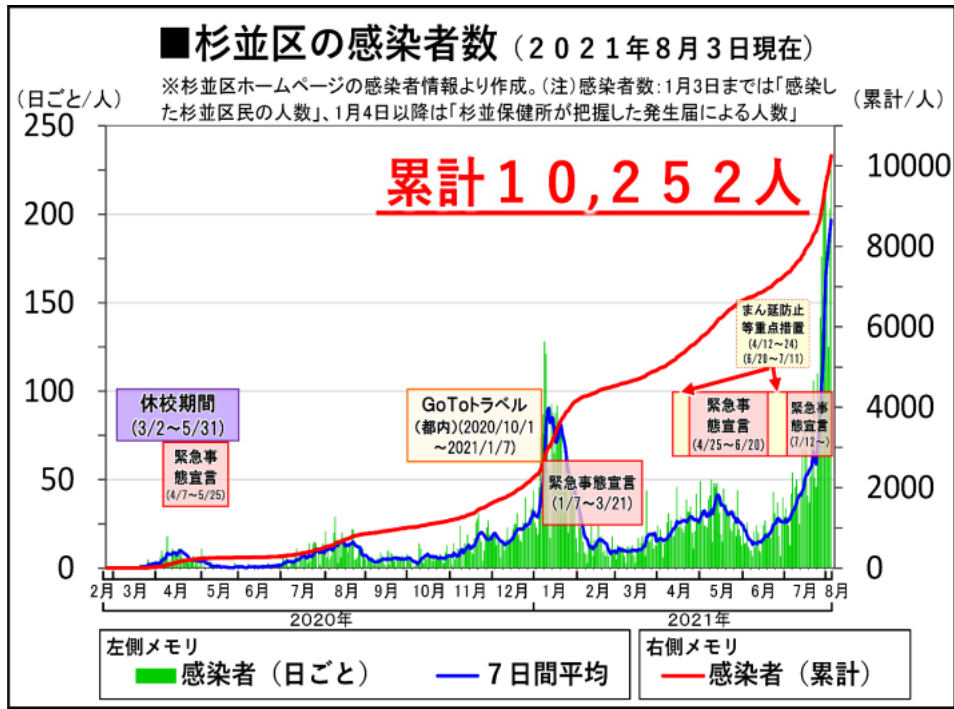
2021. 8. 5 NO. 315

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話 080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610



新型コロナ 全国で感染急拡大 杉並の累計感染者数 1万人超!



1週間で過去最多の感染者発生 自宅待機者も増加

新型コロナウイルスの感染拡大が全国的に激増しています。東京都では連日過去最多の感染者が確認され、杉並区でも7月26日から8月1日までの1週間の合計感染者数が前週の2倍となる1262人となりました。さらに、8月2・3日の2日間の感染者数は428人で、累計感染者数は、ついに1万人を超える事態となりました。

症状が急変しやすい特徴があるコロナ患者の入院に制限をかけることは、治療の遅れにより自宅で死亡する人を続出させかねません。与党からも撤回を求める声があがっています。

日本共産党は、命を置きざりにした無責任な方針の撤回を求めるとともに、オリンピックは中止し、PCR検査の抜本的拡充、ワクチンの安定供給、事業者や医療機関への十分な補償・支援など、コロナ対策に全力をあげることを強く求めます。

症状	これまで	新たな方針
重症	入院	入院
中等症	入院	重症化リスク高い人は入院。それ以外は自宅療養が原則やむを得ない場合は宿泊療養施設
軽症 無症状	宿泊療養施設や自宅療養	自宅療養が原則 家庭内感染の恐れなど、やむを得ない場合は宿泊療養施設

政府は、感染が急増している地域では、入院対象者を重症者や重症化リスクの高い人に絞り込み、それ以外の患者は原則自宅療養とすることを可能とする方針を発表しました。

原則自宅療養の政府方針は撤回を

症状があっても自宅待機となる方が増え、デルタ株の検出割合も7月は50・9%と増加しています。

杉並区がワクチン接種の新規予約受付再開

今後もワクチン供給不足の懸念も

国からのワクチン供給不足により、杉並区は、7月14日から新規予約受付を停止していました。区は、2回目の予約が出来ない高齢者を対象とした特別枠を設ける対応を開始するとともに、7月30日には、今後の予約再開の見通しを発表しました。

今後も国のワクチン供給量が不足することも懸念されており、供給量が不足した場合は十分な予約枠が確保できず、無くなり次第、終了する可能性もあります。

最新の情報は杉並区ホームページをご確認ください。

■ 1回目のワクチン接種を済ませ、2回目の予約ができていない方

予約受付期間：8月8日（日）～8月13日（金）午前9時～午後5時

【接種期間】8月16日（月）～8月29日（日）

【接種会場】立正佼成会法輪閣、阿佐谷ワクチン接種特設会場、タウンセブンホール

【予約方法】ワクチン接種コールセンターでの電話受付のみです。予約専用サイトでは受け付けません。

※8月30日以降に2回目接種日を迎える方については、8月後半に専用の予約を行う予定です。

■ 全てのワクチン接種対象者

8月16日から、概ね2週間毎に予約枠を追加します。

①予約枠追加日時：8月16日（月）午前9時～

【接種期間】8月30日（月）～9月12日（日）

②予約枠追加日時：8月28日（土）午前9時～

【接種期間】9月13日（月）～9月26日（日）

※通常どおり予約専用サイト及びコールセンターで予約できます。

国のワクチン供給量によっては十分な予約枠が確保できず、やむを得ず無くなり次第、終了する場合があります。



4日朝、西荻窪駅での宣伝

4日朝の西荻窪駅宣伝で「オリンピックは今でも反対ですか？」と通りかかった女性が声をかけてきました。
「はい、反対です」と答えると「オリンピックピックは？」とさらに聞いてきたので「中止を求めています」と答えました。
すると女性は「じゃあ応援します」と言って去って行きました。てっきり「今さら反対してもしようがないでしょ！」と言われるかと思いましたが、意外な反応に驚くやら嬉しくなるやら・・・。
「オリンピックよりも命が大事」最後まで主張を貫き、声を上げ続けることは大事だと思いました。
猛暑が続きます。1日自愛ください。